

- 問1 ある地点の気候統計において、1月と12月の降水量が突出して多く、年間の総降水量が2700mmを超えている場合、その背景にある地理的な要因として最も適切な説明はどれですか。 (2020年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 夏に南東から吹く湿った季節風が直接山地にぶつかり、地形性降雨をもたらすため | 2. 梅雨や台風の影響を一年を通じて受けることで、夏期の降水量が最大になるため | 3. 冬に北西から吹く湿った季節風が山脈に遮られ、雪や雨を降らせるため | 4. 周囲を高い山に囲まれており、年間を通じて降水量が少なく乾燥するため |
|--|---|-------------------------------------|--------------------------------------|
- 問2 三重県を含む日本の太平洋側に位置する地域の気候について、季節風が与える影響とその特徴を説明した文として、最も適切なものを選択肢から選びなさい。 (2017年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 夏は湿った季節風の影響で降水量が多くなり、冬は山を越えた乾いた風が吹くため晴天が続いて乾燥する。 | 2. 夏は南西諸島からの暖かく湿った空気が流れ込み、冬はシベリアからの季節風が直接吹き込むため一年中雨が多い。 | 3. 一年を通じて季節風の影響が小さいため、季節ごとの降水量の変化が少なく、年間を通して温暖である。 | 4. 冬は北西からの季節風の影響で雪や雨が多くなり、夏は南東からの季節風が山地で遮られるため乾燥する。 |
|---|---|--|---|
- 問3 日本の海岸線の特徴を説明した資料において、山地が海に面し、複雑な凹凸を持つ海岸地形の形成理由を説明したものとして、正しい記述を選択してください。 (2020年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 浅い海を堤防で囲い込み、ポンプで海水を排水することで陸地へと造り替えた。 | 2. 沿岸流によって運ばれた砂が湾の入り口をふさぐように長くたまり、細長い地形を作った。 | 3. 河川から運ばれてきた大量の土砂が河口付近に堆積し、平坦な土地が海へ突き出した。 | 4. 地殻変動による土地の沈降や海面上昇によって、山地の谷の部分に海水が入り込んだ。 |
|---|--|--|--|
- 問4 日本の自然環境と観光業の関係について、火山の特性が地域社会に与えている影響を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 火山周辺は噴火の危険性が高いため、居住や観光開発は法律で一律に禁止されており、産業利用は行われていない。 | 2. 火山地帯は冷涼な気候であり、広大な原野を利用した大規模な綿花の栽培が、日本の伝統的な繊維工業を支えている。 | 3. 火山から噴出する火山灰は、最先端の電子部品の主要な原材料として活用されており、日本の輸出額の大部分を占めている。 | 4. 火山活動によって形成されたカルデラや火山湖などの地形が、国立公園などに指定され、地域の観光産業の核となっている。 |
|---|--|---|---|
- 問5 ある地域の降水量について、各月の統計を確認すると100mmから200mm程度で推移しており、他の地域と比較してグラフの数値が全体的に低くなっています。大阪や京都などの地域に見られる、この気候区分の名称を答えなさい。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|-----------|------------|
| 1. 中央高地の気候 | 2. 太平洋側の気候 | 3. 瀬戸内の気候 | 4. 日本海側の気候 |
|------------|------------|-----------|------------|
- 問6 福島県猪苗代町などの積雪が多い地域では、道路の信号機が一般的な「横型」ではなく「縦型」に設置されている光景が見られます。このような工夫がなされている理由として最も適切なものはどれですか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---|--|------------------------------------|
| 1. 夏場の気温上昇による精密機器の故障を防ぐため、風通しを良くするため | 2. 冬に太平洋側から吹きつける強い季節風によって、信号機が横に揺れるのを防ぐため | 3. 雪が積もる面積を小さくすることで、雪の重みによる破損や灯器が隠れるのを防ぐため | 4. 海風に含まれる塩分による腐食を防ぎ、装置の耐用年数を延ばすため |
|--------------------------------------|---|--|------------------------------------|
- 問7 2万5千分1地形図において、細い実線である主曲線は10メートルごとに引かれています。標高20メートルの位置にある自然災害伝承碑から、斜面を登る方向に主曲線を3本越えた地点の標高は何メートルになりますか。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 100メートル | 2. 30メートル | 3. 50メートル | 4. 80メートル |
|------------|-----------|-----------|-----------|
- 問8 瀬戸内地方において、年間を通じて降水量が少なくなる理由を、地形と季節風の関係から説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 赤道付近から北上してくる暖流の影響により、雲が発生しにくい安定した高気圧に常に覆われるため。 | 2. 大陸から吹き付ける乾燥した季節風の影響のみを一年中受け続け、海からの空気が入り込まないため。 | 3. 北の中国山地と南の四国山地が、夏と冬それぞれの季節風が運んでくる湿った空気を遮るため。 | 4. 周囲に高い山地が存在しないため、湿った空気が上昇して雲を作る仕組みが働かないため。 |
|---|---|--|--|
- 問9 山間部を流れる河川において、土石流による被害を軽減するために設置される「砂防堰堤（さぼうえんてい）」の役割として、最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|------------------------------------|---|---|
| 1. 上流から流れてくる土砂を一時的にためたり、流れの勢いを弱めたりして下流の住宅地を守る。 | 2. 河口付近で海水の逆流を防ぎ、塩害による農作物の被害を防止する。 | 3. 地震の揺れによって地下水と砂が噴き出す現象を抑え、地盤が軟弱になるのを防ぐ。 | 4. 火山の噴火時に発生する高温のガスや火山灰が、高速で斜面を流れ下るのを完全に遮断する。 |
|--|------------------------------------|---|---|
- 問10 沖縄県などの沿岸部において、自然の海岸を埋め立てて海岸線を直線的に整備する背景にある目的として、最も適切な説明はどれか。 (2020年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 背後の険しい山地から流出する土砂を海へ流しやすくするため | 2. サンゴ礁の自然環境を保護し、生態系を維持するため | 3. 都市開発や工業用地、公共施設の設置に必要な土地を確保するため | 4. 入り組んだ海岸線を活用して、小規模な真珠養殖を促進するため |
|---------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|
- 問11 日本列島周辺を流れる海流のうち、東シナ海付近で黒潮（日本海流）から分かれ、九州の西側を通過して日本海側を北上する暖流を何というか、最も適切な名称を選択してください。 (2016年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|---------|-------------|----------|
| 1. 親潮（千島海流） | 2. 対馬海流 | 3. 黒潮（日本海流） | 4. リマン海流 |
|-------------|---------|-------------|----------|
- 問12 函館山の山頂から山麓の各地点を結ぶ地形断面図を作成した際、山肌の傾斜が「山側へ膨らんだ凸型（とつがた）」になっている地点の見通しについて、地理学的な説明として正しいものを選びなさい。 (2020年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 等高線の間隔が山頂付近で広く、山麓付近で狭いことを意味するため、視界が開けて見える。 | 2. 傾斜が一定の直線であることを示しているため、断面図上では視線と地形が重なり、常に見える状態にある。 | 3. 山肌の膨らみが視線を遮る遮蔽物となるため、山頂からその地点を見ることはできない。 | 4. 山肌が凹んでいる状態を指すため、視界を遮るものがなく山頂から直接見通すことができる。 |
|---|--|---|---|
- 問13 北海道周辺の海流と気候・産業の関係について述べた文として、正しいものを次のうちから選びなさい。 (2019年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|---|--|
| 1. 日本海側を北上するリマン海流は暖流であり、冬の積雪を抑える役割がある。 | 2. 北海道の東側を南下する黒潮は暖流であり、周辺の気温を上昇させている。 | 3. 日本海側を北上する対馬海流は寒流であり、サケやマスの好漁場を作っている。 | 4. 北海道の東側を南下する親潮は寒流であり、豊かな漁場を形成する要因となっている。 |
|--|---------------------------------------|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 冬に北西から吹く湿った季節風が山脈に遮られ、雪や雨を降らせるため	日本海側の気候では、冬の季節風が最大の要因となります。シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、日本海を渡る過程でたっぷりと水分を含み、それが日本列島の脊梁山脈にぶつかって上昇気流が発生し、雪雲が発達します。その結果、冬の降水量が非常に多くなり、夏よりも冬の降水量が上回る地点も珍しくありません。これに対し、太平洋側では季節風が山を越えて乾いた空気となるため、冬は晴天が続きます。
問2	答え 1 夏は湿った季節風の影響で降水量が多くなり、冬は山を越えた乾いた風が吹くため晴天が続いて乾燥する。	日本の太平洋側の気候は、夏は太平洋から吹く湿った南東の季節風の影響を受けて降水量が多くなるのが特徴です。一方、冬は大陸から吹く北西の季節風が奥羽山脈や日本アルプスなどの山地を越える際に日本海側に雪を降らせ、太平洋側には水分を失った乾燥した空気として吹き下ろすため、晴天が多く乾燥した気候になります。
問3	答え 4 地殻変動による土地の沈降や海面上昇によって、山地の谷の部分に海水が入り込んだ。	リアス海岸のような複雑な海岸線は「沈水」という過程を経て作られます。もともと陸地だった起伏の激しい山地が、土地の沈降や氷河期が終わった後の海面上昇によって海の下に沈むことで、かつての谷筋が深い入り江となります。これに対し、土砂が堆積してできるのは三角州、砂がたまってできるのは砂州、人工的に陸地を作るのは干拓であり、リアス海岸の形成過程とは異なります。
問4	答え 4 火山活動によって形成されたカルデラや火山湖などの地形が、国立公園などに指定され、地域の観光産業の核となっている。	火山の噴火によって形成された凹地であるカルデラ（阿蘇山など）や、そこに水が溜まってできた火山湖（十和田湖など）は、日本を代表する景勝地となっています。これらは自然公園法に基づき国立公園などに指定され、観光資源として地域の経済を潤しています。火山は単なる脅威ではなく、その土地独自の産業を育む基盤となっています。
問5	答え 3 瀬戸内の気候	年間を通じて降水量が少なく、晴天の日が多い気候は瀬戸内の気候と呼ばれます。瀬戸内海沿岸だけでなく、近畿中部の大阪平野や京都盆地もこの気候に含まれます。降水量が少ないため、古くから農業用水を確保するための「ため池」が多く作られてきたことも、この地域の大きな特徴です。
問6	答え 3 雪が積もる面積を小さくすることで、雪の重みによる破損や灯器が隠れるのを防ぐため	日本海側の気候の影響を受ける地域や山間部では、冬に水分を含んだ重い雪が大量に降ります。一般的な模型の信号機では上面の面積が広いため、積もった雪の重みで支柱が折れたり、せり出した雪によって光が見えなくなったりする恐れがあります。これらを防ぐため、積雪面積を最小限に抑えられる縦型が採用されています。
問7	答え 3 50メートル	2万5千分1地形図の主曲線は10メートルごとに描かれています。標高20メートルの地点から登り方向に主曲線を1本越えると30メートル、2本で40メートル、3本越えると標高は50メートルとなります。
問8	答え 3 北の中国山地と南の四国山地が、夏と冬それぞれの季節風が運んでくる湿った空気を遮るため。	日本の気候は季節風の影響を強く受けますが、瀬戸内地方は二つの山地に挟まれた地形をしています。冬の北西の季節風は中国山地で、夏の南東の季節風は四国山地でそれぞれ水分を落としてしまうため、瀬戸内側には乾燥した空気が流れ込みます。このメカニズムにより、年間を通じて降水量が抑えられています。
問9	答え 1 上流から流れてくる土砂を一時的にためたり、流れの勢いを弱めたりして下流の住宅地を守る。	砂防堰堤は、土石流の危険がある溪流などに設置される防災施設です。流れてきた土砂や岩石を堰堤の背後に堆積させることで、下流へ流れ出る土砂の量を調節し、破壊力を抑える仕組みを持っています。地形図などの地図記号でも、河川を横断するような形でその設置場所が示されることがあります。
問10	答え 3 都市開発や工業用地、公共施設の設置に必要な土地を確保するため	沿岸部での埋め立ては、平地が限られた地域において、工場、商業施設、住宅地、あるいは空港などの交通インフラを建設するための広大な土地を確保する目的で行われます。このようにして作られた土地は、地域の経済発展に寄与する一方で、自然海岸の消失といった環境問題の側面も持ち合わせています。
問11	答え 2 対馬海流	東シナ海で黒潮から分岐し、対馬海峡を抜けて日本海に入り、日本の沿岸に沿って北上する暖流は対馬海流です。この海流の影響により、日本海側は同緯度の他の地域に比べて冬の海面温度が比較的高く保たれます。
問12	答え 3 山肌の膨らみが視線を遮る遮蔽物となるため、山頂からその地点を見ることはできない。	断面図において地形が凸型（外側に盛り上がった形）になっている場合、その盛り上がった部分が視線を遮る障害物となります。そのため、山頂から山麓の地点を直接見ることはできません。反対に、地形が凹型（内側に窪んだ形）であれば、視線の下側に地形が位置することになり、見通しが良くなります。
問13	答え 4 北海道の東側を南下する親潮は寒流であり、豊かな漁場を形成する要因となっている。	北海道の太平洋側を南下する親潮（千島海流）は、北の冷たい海域から流れてくる寒流です。プランクトンが豊富に含まれているため、好漁場を形成する重要な役割を果たしています。対馬海流は暖流であり、リマン海流は日本海を南下する寒流であるため、他の選択肢は誤りです。